



学校だより

うたじま



歌島小学校マスコットキャラクター

「うたネコのロッカ」

令和7年度 1 月号
大阪市立歌島小学校

歌島小



新年あけましておめでとうございます。

令和8年が明けました。保護者や地域の皆さま、今年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、皆さまはどのような新しい年を迎えられましたか。初詣、初日の出、初夢、初風呂、お節料理、お雑煮、善哉……。家族や親せきなどが集まるご家庭もあったかもしれませんね。

お正月といえば、私がこどもの頃のあそびは凧揚げや駒回し、羽子板を使った羽根突き、すごろく、かるたなどが恒例でしたが、今はどうでしょう。人と人、人と自然の触れ合うリアルな体験を重ねてほしいものです。

さて、三学期が始まります。健康・安全に留意し、新年度に向けてのしめくりとなるよう気持ちを引き締めていきたいものです。生活のリズムとともに気持ちも切り替え、学校での勉強と家庭での宿題と体力づくりに取り組めるようご家庭でも応援をお願いします。

津波避難・防災訓練

昨年末に起きた青森県東方沖の地震では、津波注意報が発表され、続いて「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が発出されました。地震等の災害は、いつどこで起きてもおかしくないという思いで避難訓練を定期的に行っています。16日には津波警報が発令された想定で野里幼稚園との合同避難訓練を、20日には4・6年生が区役所や消防署、地域の方と防災学習を行います。もし災害が起きた時、歌島小学校に避難されてくる方もおられるかもしれませんし、学校が被災することもあるかもしれません（避難訓練時には地域の方に様子を見ていただくことにもしています）。平時のうちにできることをしっかりと取り組んでいるところです。私たちの生命とくらしを守り、歌島地域を守り抜くためにも「自助、共助、公助」による助け合いを広げ、引き継がれていくようにしたいものです。

作品展・学習参観・懇談会について

作品展を2月3日（火）から5日（木）にかけて行います。各学年で一年間制作してきた立体・平面のいろんな作品をご覧いただけるような作品展にします。5日（木）は学習参観（5限）とそのあと学級

懇談会を行います。詳細は後日あらためてお知らせします。

学びに向かう姿勢について⑥ 宿題(しゅくだい)

こどもの好き嫌いがはっきり分かれるのが「宿題」です。こどもにとっての得意・不得意にも影響されと思います。因みに私は家族に言われていやいや宿題をやったものです。

さて、宿題は毎日欠かさずするものです。以下のような理由が考えられます。

- ① 学校の学習過程を保護者と共有するため
- ② 学習したことを定着させるため
- ③ 学びを振り返る習慣を身につけるため
- ④ 自主的・主体的に準備ができるようになるため

① 学校の学習過程を保護者と共有する

学校での学習内容を保護者が把握しておくことはとても大切なことです。例えば、家庭内の会話でも、言葉や話し方は学習する前と後とでは違ってきます。丁寧語で話ができるようになったり、目上の人に敬語が使えるようになったり、時間の経過を踏まえた伝え方ができたり、理由を明確にして気持ちを伝えたりするようになるには、学校での学習がとても大切です。また、買い物と一緒に出かけた時でも、予算を決めて買い物ができるとか、同じ商品でもたくさん入っている場合と単品の場合と、一つ分の値段の違いを考えて買い物をするなど、お子さんの学習内容や理解の程度などに合わせて一緒に考える機会が持てると思います。

② 学習したことを定着させる

私たちは、一度見聞きし分かったと思っていても、次の日には忘れていたり、どうだったかな、とわからなくなったりするものです。人間の脳は繰り返すことで経験したことが定着するようになっています。なぜかという、脳には必要な情報と不必要な情報を整理するため忘れるという大事な機能があるからです。「ドリル学習」は昔から受け継がれている定着方法ですね。

③ 学びを振り返る習慣を身につける

単に学習したことを繰り返す「ドリル学習」だけでは、基礎基本の学習の定着は可能ですが、応用したり、学びを広げたりすることにはつながりにくいです。学習内容を振り返り、考えを巡らせること、間違えたときの失敗の要因を探ること、より理解を深めるために誰かに質問したりすること。

こうした習慣を身につけることがこどもの探求心を育むことになります。

④ 自主的・主体的に準備ができるようになる

私たちが小学生のころは、各教科の単元（学習内容）ごとにテストをしていただけでしたが、今は小学生の時から様々なテスト（漢字検定、英語検定 Jr、大阪市学力経年調査、全国学力学習状況調査など）を実施しています。小学生の時からテストに慣れておかなければ・・・とは思いません。受験勉強のための勉強を強いるつもりもありません。私のテストに対する考え方は、以前全校朝会で子どもたちに話をしました。私は、自分にとって一番大事な時、人生においてここ一番という時、失敗しないよう準備をする練習をしているのがテストだと思っています。決められた期間にどれだけの準備が自分にできるか。例えば、スポーツ選手は練習を頑張っとうまくなるだけが試合に勝つための準備ではありません。栄養のとり方や睡眠時間までもが準備と言われます。決められた日までの準備を、自分で決めて自分ですすめていく能力は生きるために不可欠といえます。毎日の宿題は、その準備ができる自分になるための習慣づくりと考えています。

以上に述べた内容以外にも「宿題」には様々な役割や機能があると思われます。習慣化することが大切です。各ご家庭におかれましては、どうか温かい見守りと支援をお願いいたします。そのうえで、どうしても時間がかかりすぎて日常生活に支障がでてしまうような時には担任にご相談ください。

箱根駅伝から

2026年の箱根駅伝は青山学院大学が3連覇を成し遂げました。原監督の「一年一年の積み重ねの結果」と異業を振り返り、「選手たちがこんなにも強かったのか」と、共に戦ったチーム全員を称えた言葉は印象的でした。駅伝の大きな難関の一つと言われるのがシード権の獲得。多くの参加チームは優勝よりシード権の獲得を目標にしています。また、監督が後方からマイクで激をとばしたり、控えの選手が給水ポイントで待機し、伴走しながら「力水」を手渡したりする場面は箱根駅伝ならではの光景です。箱根神社大鳥居までの急な坂を駆け上がる難関も見どころ。

さて、箱根駅伝に限らずどの駅伝を観ても感じるのは、襷（たすき）を繋ぐため死に物狂いで走る姿の神々しさです。きっと、駅伝に出場した走者一人一人にこの日を迎えるまでの物語があり、チーム全体にとってのドラマもあったでしょう。宝の自分史が自分自身を支え、チームで紡いできた歴史が汗の染みた襷に魂を与えているのでしょう。仲間を信じ自分を信じて走り抜く青春に胸を熱くしました。

令和7年度 1月行事予定表		○数字は学年を表します。 ⑥=6年という意味です。
日 曜	学 校 行 事	そ の 他
1 木	元 日	
2 金		
3 土		
4 日		
5 月	冬季休業 学校閉庁日	
6 火		
7 水		
8 木		町会長会議
9 金	始業式 給食開始 給食後下校	
10 土		
11 日		
12 月	成人の日	
13 火	発育二測定⑤⑥ ZOOM読み聞かせ	生涯学習(太極拳)
14 水	発育二測定③④ ZOOM読み聞かせ	
15 木	発育二測定①② 町たんけん②	生涯学習(ステンシル)
16 金	代表・委員会 幼小合同避難訓練	
17 土		
18 日		
19 月	手洗い・うがい強調週間 いじめ・いのちについて考える日 学校アンケート配布(保護者)	
20 火	C-NET ZOOM 防災授業④⑥2・3h ICT支援員	生涯学習(3B体操)
21 水	入学説明会 ZOOM	
22 木	栄養授業③2h	
23 金	クラブ9 漢字の日(漢検受検)	民生委員会
24 土		
25 日		
26 月	給食週間	
27 火	C-NET ZOOM いのちのふれあい授業②3・4h	
28 水	ZOOM 卒業遠足(キッズニア甲子園)⑥	
29 木	色覚検査① 6年生5時間目下校	
30 金	クラブ10(クラブ見学)	
31 土		